

## 第74回「電波の日」総務大臣表彰

1 個人：5件

(敬称略)

氏名	功績の概要
あべ むねお 阿部 宗男  アジア太平洋電気通信共同体 2023年世界無線通信会議準備会合 副議長 元三菱電機株式会社 社会システム事業本部 通信システム事業部 技術統括	長年にわたり国際電気通信連合及びアジア・太平洋電気通信共同体において議長等を歴任し、無線通信システム全般の周波数について多国間の利害関係を公平な立場で調整し、卓越したリーダーシップを発揮するなど、我が国のみならずアジア太平洋地域全体の利益に多大な貢献をした。
うじしま かずお 牛島 和夫  九州大学 名誉教授 九州受信環境クリーン協議会 会長	長年にわたり九州受信環境クリーン協議会会长として、地理的に対策が困難な九州の放送受信障害に対する発生原因の調査と防止の研究に取り組むとともに、同協議会の円滑な運営に尽力するなど、良好な受信環境の確保に多大な貢献をした。
かさねき ひろし 笠貫 宏  早稲田大学 参与 早稲田大学医療レギュラトリーサイエンス 研究所 顧問	携帯電話等の電波利用機器の医療機器への影響の調査において中心的な役割を果たし、指針策定に寄与され、その周知啓発に取り組まれるなど、電波利用機器を安全にかつ安心して使用できる環境の構築に多大な貢献をした。
かねまつ ゆりこ 兼松 由理子  桃尾・松尾・難波法律事務所パートナー	電波監理審議会会长代理として電波及び放送に関する事項を審議するに当たり、公共の福祉に関し公正な判断を行うとともに、同審議会の円滑な運営に尽力するなど、我が国の電波・放送行政の発展に多大な貢献をした。
くさの かんや 草野 完也  名古屋大学 宇宙地球環境研究所 教授	太陽フレア等が社会に及ぼす影響が懸念される中、総務省主催の「宇宙天気予報の高度化の在り方に関する検討会」で座長を務め、宇宙天気予報の在り方に関する報告書を取りまとめ、宇宙天気現象の周知広報や対応の高度化などに多大な貢献をした。

## 2 団体：1件

(敬称略)

団体名	功績の概要
一般社団法人 日本CATV技術協会 総務省福島原発避難区域 テレビ受信者支援センター	平成27年度以降、総務省福島原発避難区域テレビ受信者支援センターを通じた、原子力災害被災地域への帰還世帯に対する地上デジタル放送の受信支援対策により、同地域における地上デジタルテレビ放送への完全移行に向けた取組に多大な貢献をした。